



We cherish seniors
and children.

自ら。互いに。みんなで。 家庭と幼保の連携。

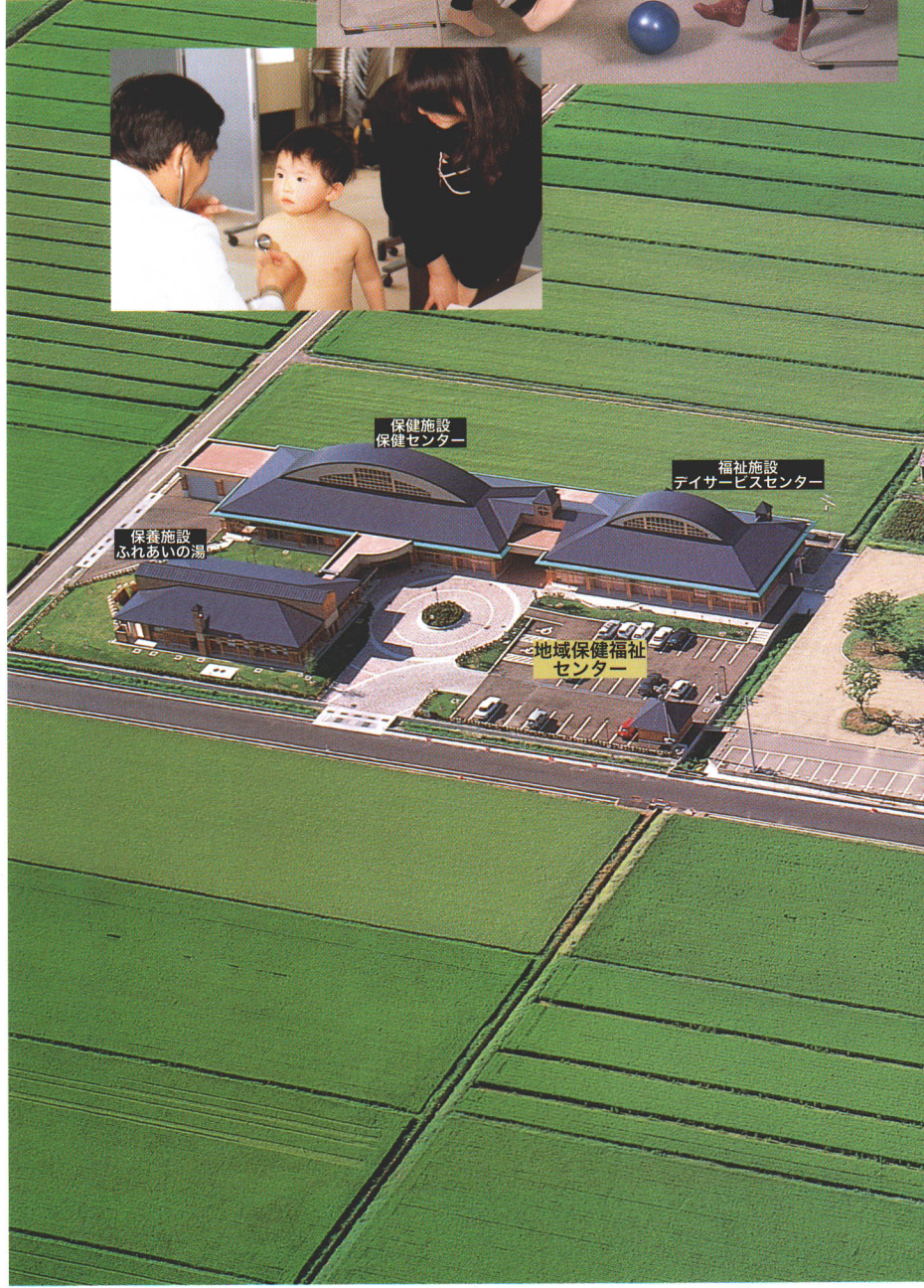
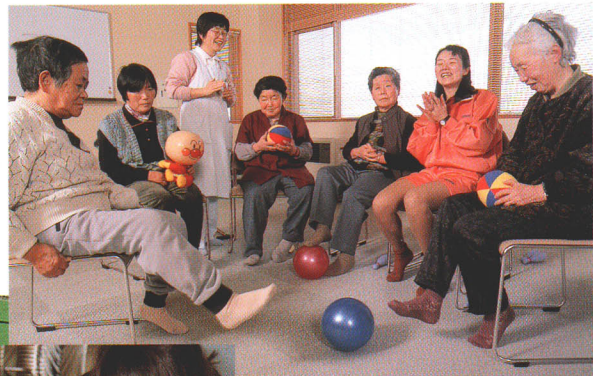
くらしの多様化に伴い、家庭での子育て環境は多彩になり、共働きや核家族化が一段と進んで、養育機能も低下しています。村では、Fax子育てSOS、時間延長保育やゼロ歳児保育など、幼稚園や保育所での多様な制度的支援を通じて、保育サービス強化の要望に応え、男女共同参画型社会も支えます。



健やかに。個性豊かに。 家庭と地域の連携。

子どもは家庭の宝であり、地域の財産です。たとえば、荒館児童クラブのように地域ぐるみで子育て相互支援の機能を強化する、住民参加型の子育て環境づくりを応援します。

地域の安心。 育児の安心。



■1957(昭和32) 国民健康保険事業「国民皆保険」推進。■1963(昭和38) 老人福祉法制定。寝たきり老人等の介護施設・特別擁護老人ホーム開設始まる。■1972(昭和47) 荒館保育所、翌年、川南保育所新築。■1973(昭和48) 老人福祉法を改正し、医療無料化。高額医療費支給制度新設。■1975~87(昭和50~62) 荒館幼稚園、川南幼稚園開園。■1975~87(昭和50~62) 農村総合整備モデル事業により、農村公園を10カ所整備。■1983(昭和58) 老人保健法制定。退院後の入所ケア・サービス施設・老人保健施設開設始まる。■1987(昭和62) 真宮土地改良区画整理事業により、児童公園、近隣公園造成。■1988(昭和63) 健康と福祉の祭典スタート。旧荒館小跡地に多目的農村広場完成。■1989(平成1) 公的高齢者保健福祉推進十カ年戦略(ゴールドプラン~新ゴールドプラン)推進始る。平成11年度までの目標、ホームヘルパー17万人。デイサービスセンター1万7000。訪問看護ステーション5000。在宅介護支援センター1万など。■1990(平成2) 第3回「健康と福祉の祭典」が厚生省のヘルス・バイオニアタウン事業の指定を受ける。■1992(平成4) 宮川荘デイサービスセンター開設。■1993(平成5) 隣村の新鶴温泉利用協定締結。利用券発行。真宮コミュニティセンター開設。■1999(平成11) シルバー人材センター設立。荒館児童クラブ開所。■2000(平成12) 公的介護保険制度スタート。

▼ふれあいの湯/保養施設



浴室2(トロン温泉)



サウナ



中広間



大広間



ロビー



検診ホール

▼保養センター/保健施設